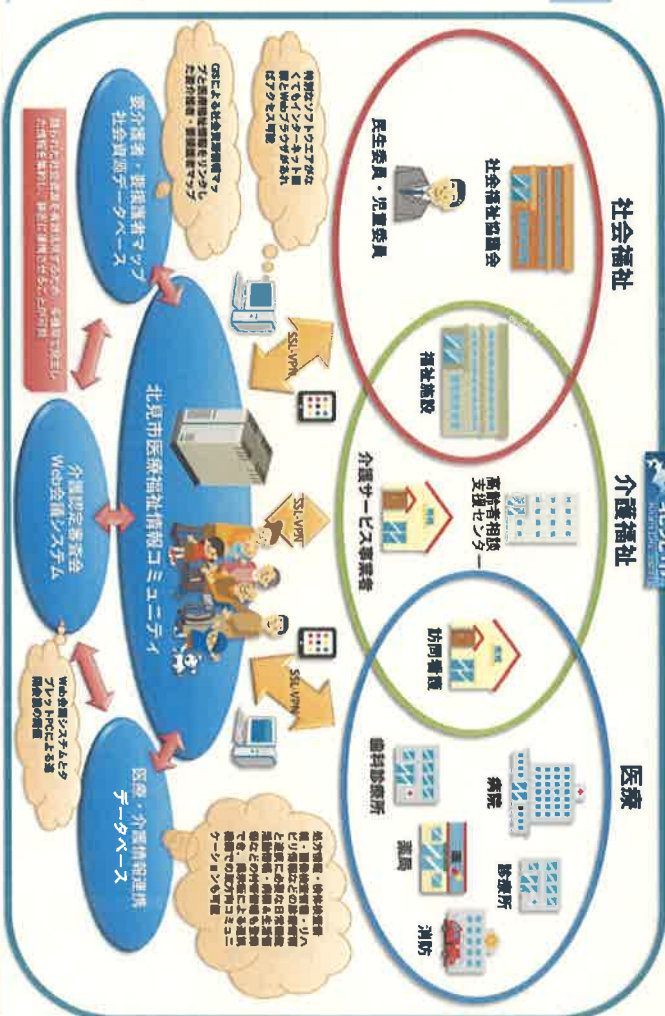


「北まるnet」の概要



協議会設立趣意

我が国の人口は既に高齢者の人口が約2割を超え、高年齢化が極めて急速に進み、また生活習慣病対策による疾患の早期発見・対応が必要です。発病後施設や在宅サービスのどちらを利用する場合も限られた社会資源を有効に活用した支援が重要となります。

北見市では高齢者人口が全国平均を上回り急務の課題です。この課題を克服し健康で、生きがいをもち、家庭や地域で生活できる支え合いある社会、北見市を築くことは重要です。一方、保健、救急医療や慢性疾患患者の増大、受け入れ施設の不足、在宅生活支援に伴う関係機関の連携不足など課題は未解決です。

早急に縦割りであった保健、医療、福祉の横の繋がりを強め、北見市民が安心して暮らせる共生社会の再構築が必要不可欠です。

このため、様々な医療や介護の情報を厳格な管理下に、医療介護に関わる多職種による相互有効活用ができるシステムにより社会資源の有効活用と健康増進に対する市民の意識改革を図る取り組みが必要です。

昨今は連携の手段として、ICT(情報通信技術)の進歩が著しく、また、関係機関の電子媒体の整備も進んでいることから、北見市独自のネットワークを構築するための環境が整っています。しかし、この構築のためには、個人情報保護や社会保障の総番号制など地域として超えなければならぬ課題もあります。

これらの課題解決のため、平成24年7月に北見市医療福祉情報連携協議会が発足しました。皆様の幅広いご支援とご協力をいただきたく、心からお願い申し上げます。

北見市医療福祉情報連携協議会 会長 古屋聖児

「北まるnet(ネット)」とは何ですか？

この街で暮らす全ての高齢者や障がい者が健康で生きがいを持ち、家庭や地域で生活できるように支え合う社会を築いていくために、医療と介護の情報共有を円滑に行うことが出来るように開発された情報通信技術システムのことです。

北まるnetの運営・管理者は誰ですか？

この地域の医療機関、介護保険事業所、薬局、消防組合、行政などで構成される「北見市医療福祉情報連携協議会」が運営・管理を行います。なお、この協議会の会長は北見医師会会長が務めています。

利用を断った場合、不利益はないの？

「北まるnet」にご協力いただけない場合でも、これからの治療やサービス利用に何ら不利益を生じることはありませんのでご安心ください。

途中でやめることは出来るの？

同意の撤回をされる場合、説明を行った医療機関もしくは介護保険事業所等にお申し出ください。

個人情報等が漏れる心配はないの？

提供いただいた利用者の医療・福祉情報、個人情報等はすべて安全に管理され、個人情報情報が公表されたり、他に漏れる心配はありません。また、利用者の許可なく他の目的に使われることもありません。

利用者の利点(メリット)はあるの？

この「北まるnet」を利用し、利用者の医療・福祉情報、個人情報等を「北まるnet」に参加している関係機関同士で情報共有が図られるので、切れ目のない質の高いサービスを提供することが可能となります。